

平成 27 年 1 月 7 日

各 位

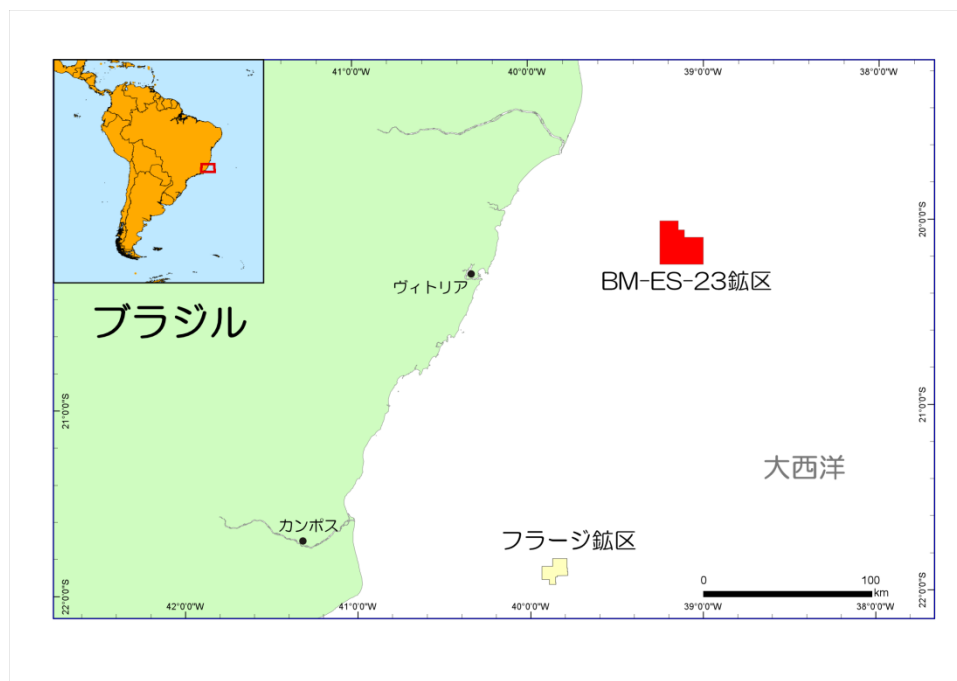
会社名 国際石油開発帝石株式会社
代表者名 代表取締役社長 北村 俊昭
(コード番号 1605 東証第一部)
問合せ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 橘高 公久
電話番号 03-5572-0233

ブラジル連邦共和国 エスピリトサント堆積盆
BM-ES-23 鉱区 (探鉱鉱区) における新たな油層の発見について

国際石油開発帝石株式会社 (以下、当社) は、当社子会社である INPEX Petróleo Santos Ltda. を通じて権益を保有する、ブラジル南東沖エスピリトサント堆積盆 BM-ES-23 鉱区 (以下、本鉱区) において継続(*)しておりました評価井掘削の結果、新たに深度 4,300m 付近にて良好な油層を発見いたしましたのでお知らせいたします。

(*)本鉱区浅層部での油層発見については 2014 年 10 月 8 日公表のプレスリリースをご覧ください。

<http://www.inpex.co.jp/news/pdf/2014/20141008.pdf>



本鉱区は、ブラジル南東部エスピリトサント州沖合約 115km に位置する探鉱鉱区で、水深 1,800m から 2,000m の大水深域に位置しています。当社は本鉱区の 15%の参加権益を保有し、オペレーターのペトロブラス社 (参加権益 65%)、パートナーの PTTEP 社 (参加権益 20%) と共に探鉱事業を推進しています。今回の掘削では、4,305m から 4,383m 間の生産テストにより、

国際石油開発帝石株式会社

INPEX CORPORATION

API36° の原油が産出されました。

今後はパートナーと共に、10月8日に発見を公表した浅層部の油層と合わせて、本坑井で得られたデータ等の解析を進め、評価を実施してまいります。

当社は今後も、成長目標の一つである上流事業の持続的拡大に向けて、大水深域を含む有望地域での探鉱活動を積極的に推進してまいります。

なお、本件による業績への影響は軽微です。

以上